

最新機自腹実戦！！

実戦：木村 知之

CR黄門ちゃま6L9BZ6



タイプ	ライトミドル
実戦エリア/導入台数	愛知県名古屋市 8台

平和から発売の『CR黄門ちゃま6L9BZ6』

初代『黄門ちゃま』が一大ブームを巻き起こしたのが1994年。あれから23年もの歳月が経過し、シリーズ第6弾となる『CR黄門ちゃま 神盛JUDGEMENT』がライトミドルのV-ST機で登場。注目は「Wゴチ」なる盤面右側の賞球口で、右打ち中は3個の賞球を多数獲得可能。また、右打ち中の大当りは7割が16Rとなっており、「Wゴチ」と16R連打による一撃長打性も秘めたマシンに仕上がっている。

今日一枚♪

実戦内容

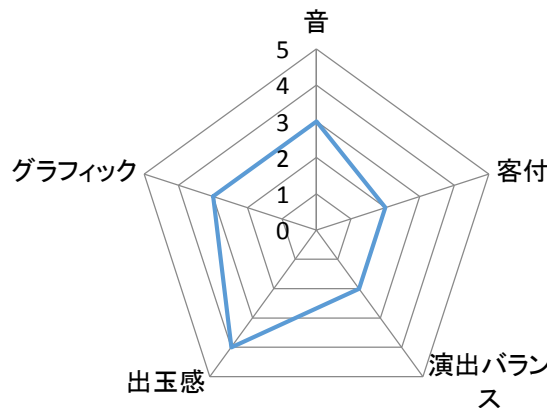
実践店舗は8台、なかなか力が入っていますね。ただ稼働は思ったほどでもなく、先客は3人で過去のデータを見てもなかなか厳しい感じになっています。スペックは16Rをいかないと全く勝負にならないので、かなり波は荒く16Rをどれだけ持ってこれるかで結果は大きく変わってきます。まず1台目は9,000円で162回転、なにも熱そうな演出が出なかったの隣に移動しました。そしたらなんと1回転で赤保留からのVS咲狂からの大当り！移動大成功、ただ通常当たりの時短スルーで出玉は400発程度ですけど…。その後も追加7,000円で単発・追加2,000円で単発のダメなお手本でしたが、3回目の時短で大当りゲットの16R・ST連チャンで16R、2回の16Rであっという間に5,000発オーバー。この出玉感が魅力です。通常時・ST中も予告やリーチの強弱がはっきりしていて、弱には全く期待が持て無さそうで演出バランスが悪く感じました。

前回ぶよぶよは190円勝ち、今回は300円勝ち。いやー、パチンコってホントに娯楽産業ですね！



この出玉が魅力！

投資	回転数	結果	備考
	開始162回		
9,000円	324回	ヤメ	
	移動107回		
500円	108	単発時短50回	
7,000円	226	単発時短50回	
2,000円	120	単発	
	36	2連 16R×2	時短中に当たり
	143回	ヤメ	回収5,200玉
合計投資	18,500円	結果+300円	



実戦者評価